



## ○3学期始業式 学年代表の発表

### 「3学期の抱負」3年1組 丸山倭和

私が3学期で頑張りたいことが2つあります。

1つ目は進路についてです。私は将来就きたい職業があるので自分の夢に向かって学ぶことができる高校に進学します。高校に進学したら周りの環境も変わるので色々な人と関わりながら色々な気持ちを理解し、相互理解を深めていきたいと思います。そこから得ることのできるコミュニケーションの取り方や信頼関係の築き方などを将来の仕事に活かせるよう3年間という短い高校生活を充実させたものにしたいです。

2つ目は色々な人に感謝を伝えることです。小学校の頃からずっと一緒だったクラスの皆や色々な指導をしてくださった先生方など感謝を伝えなければならない人が私の周りには沢山います。色々な場面で助けてくれた友達や先生方に残りの2ヶ月で感謝の気持ちを態度で示せるように過ごしていきたいと思います。

1、2年生の皆さん中学校生活の3年間は本当にあっという間です。後悔のないようたくさんの思い出を作ってより良い臼井中学校を創りあげてください。先生方、残り少ない期間ですが、最後までご指導宜しくお願い致します。

### 「三学期に頑張りたいこと」2年1組 土屋彩心

私が三学期でがんばりたいことは3つあります。

1つ目は勉強です。前回のテストではあまり納得のいく点数がとれませんでした。なので、来月のテストでは、ワークを2回以上繰り返したり、なるべく早くからテスト勉強に取り組んで、納得のいく点数を取れるように頑張りたいです。

2つ目は部活です。新人戦では、惜しくも勝つことができませんでした。六月の大会で最後なので、コーチにアドバイスをしてもらって勝てるようにしたいです。

3つ目は委員会活動です。次は三年生なので、来年度臼井中学校を引っ張っていけるように頑張っていきたいです。整美委員として三年生が残りの中学校生活を気持ちよく過ごして、卒業できるように学校をきれいにしていきたいです。

春には最高学年になるので、目的意識をもって取り組んでいきたいです。特に苦手な教科の一つでもなくし、成績を上げていきたいです。

### 「3学期の目標」1年1組 吉田歩生

私が3学期に努力したいのは勉強と部活の両立です。

私はバレーボール部に所属していて、土曜日などの休日は練習や試合があり、また別にバレーボールクラブに所属もしているので、部活やクラブ以外の貴重な時間を有効に使わないといけません。

ですが、私は勉強せず、スマホで動画を観たり、ゲームに夢中になったりしてしまうことがありました。その結果、テストではよい点数を取ることができず、成績も思うような評価を取ることができませんでした。

なので、3学期は勉強にもしっかりと力を入れ、時間を友好的に使い、計画的にテストに向けて進めていきたいです。また、勉強だけでなく、部活やクラブでも一つ一つ丁寧にプレーを行い、少しでも上達できるように一生懸命に取り組みます。そして、勉強と部活の両立がしっかりとできるように頑張っていきたいです。

## 校長講話「乙巳（きのと・み）年」

あけましておめでとうございます。

2025年が始まって、もう10日が経ちました。例年になく長かったお正月休みで、私はまだ休みボケが残っているようですが、生徒の皆さんはどうでしょうか。



さて、令和7年（2025年）の干支を皆さんは知っていますね。そうです、今年は「巳（み：へび）」年になります。でも、正確な干支を知っている人はいますか？そうです、今年は「乙巳（きのと・み）」年になります。

干支というのは本来「十干十二支（じっかんじゅうにし）」を略した呼び名で、「十干（じっかん）」と十二支を組み合わせたものです。「十干」とは、もとは1から10までのものを数えるための言葉です。

十二支や十干は数や方角だけでなく、それぞれ独自の意味を持っています。例えば「乙」は第2位であり、困難があっても紆余曲折しながら進むことや、しなやかに伸びる草木を表しています。

また、「巳」は蛇のイメージから「再生と変化」を意味します。脱皮し強く成長する蛇は、その生命力から「不老長寿」を象徴する動物、または神の使いとして信仰されてきました。

この2つの組み合わせである乙巳（きのと・み）には、「努力を重ね、物事を安定させていく」といった縁起のよさを表しているのだそうです。

ですから、皆さんにはぜひこの乙巳年を機会に、自分自身をさらに「成長」させ、より良い方向へ「変革」させる年にするために、新しい考え方や方法を積極的に取り入れ、ちょっとしたチャレンジを積み重ねていってほしいと思います。

そして、もう一つ大切なことは、新しいことをやろうとすればつまずきや失敗は付き物です。明治維新で活躍し、のちに早稲田大学を創設した大隈重信は、「失敗はわが師なり」という言葉を残しています。師というのは先生の意味です。たとえ失敗したとしても、その体験を通してそこからなぜ失敗をしたのか、どうすれば成功するのかを自分自身で考え、工夫し、そして身に付けていくのです。それが「成長」というものです。

そこで皆さんにお願いがあります。それは、一生懸命に挑戦し、頑張ろうとしている仲間をみんなで応援してほしいということです。もし頑張っている人が失敗しても、バカにしたり、足を引っ張ったりは絶対にしないでください。そうではなく、ぜひ背中を押して、励ましてあげてください。「教室は間違うところだ」という言葉もあります。

みんなで応援しようという雰囲気があれば、誰もが安心して挑戦しようという気持ちになります。それこそが「みんなが気持ちよく、そして一人一人が確実に成長していく学校」を作っていく秘訣なのです。

今日から3学期が始まります。3年生は一人一人の進路実現に向けて、2年生は白井中学校を引っ張っていく最高学年に向けて、1年生は白井中学校の原動力となる中堅学年として、巳年の令和7年を気持ちも新たにスタートを切ってください。キーワードは「挑戦」と「応援」、「リーダー」と「フォロワー」です。

令和7年の君たちの成長を期待しています。

